

第 229 回東京支部技術フォーラムのご案内

今回、当研究班では多摩地区でフォーラムを開催するはこびとなりました。診療放射線技師として就職し、若手からベテランまで幅広い世代で携わり、技師業務の基本でありながら深い知識と技術を必要とする骨関節撮影、ポータブル撮影、呼吸器疾患について解説いたします。この画像が何故必要か、得られた画像を読み解く力を養う一助となれば幸いです。翌日からの業務ですぐに役立つ内容です。

なお、3 演題めの「明日から役立つ呼吸器疾患の画像診断」においては、予習として JART の「MASTER's EYE」を一読していただければより一層の理解が深まると思います。

皆様のご参加をお待ちしています。

日 時 : 2018 年 1 月 20 日 (土) 15:00~18:30 (14:30 受付開始)

会 場 : 東大和病院 7 階

(正面玄関から入って右方向 救急外来横のエレベーターで 7 階へ)

〒207-0014 東京都東大和市南街 1-13-12

参加費 : 会員 1,000 円 非会員 2,000 円 学生会員 無料 学生非会員 500 円

事前申込 : 不要

プログラム : テーマ「撮影法の解析と画像診断 (胸部・骨関節)」

1) 15:00~15:50

骨関節の撮影技術

武蔵村山病院 森 剛

2) 16:00~16:50

ポータブル撮影の再考 ~何故に撮影するかを考えよ!~

公立福生病院 市川 重司

3) 17:00~17:50

明日から役立つ呼吸器疾患の画像診断

東京医科大学病院 吉田 和則

問 合 先 : 公益社団法人 日本放射線技術学会 東京支部 一般撮影技術研究班

E-mail jsrt.tokyo.gene@gmail.com

担当 一般撮影技術研究班